

**先端研究拠点事業—国際戦略型—**  
**「ソフトマターと情報に関する非平衡ダイナミクス」**  
**セミナー・シンポジウム 派遣報告書**

2015年2月24日

氏名(ふりがな)	西川 宜彦 (にしかわ よしひこ)
所属機関・部局・専攻内の所属分野	東京大学大学院総合文化研究科関連基礎科学系
身分・学年 (学生の場合は指導教員名)	修士課程2年 指導教員: 福島孝治
メールアドレス	nishikawa@huku.c.u-tokyo.ac.jp
電話番号、FAX	042-706-4057

セミナー・シンポジウム名	Spin glasses: An old tool for new problems
場所 (国名・都市)	フランス カルジェズ
派遣期間	8月24日-9月7日
セミナー等の日程	8月26日-9月6日
URL	<a href="http://cargese.krzakala.org/">http://cargese.krzakala.org/</a>

8月24日から9月6日にかけて、地中海にあるコルシカ島のカルジェズで開催された研究会に参加させて頂きました。カルジェズは急な坂を下って海まで行ける一方で宿泊場所から研究会会場までは険しい山道であるなど標高の差が激しい町で、また海や砂浜などが非常に美しく印象的な町でした。今回の研究会では、スピングラスを中心としてガラスやジャミング、最適化問題や計算複雑性などのいくつかの関連した分野についての講義が行われました。各分野を代表する研究者の方の説明を直接受けられるだけでなく、質疑応答の雰囲気など、普段とは全く異なる環境で貴重な経験をすることができました。また途中設けられたポスター発表の時間では、S.Franz氏やL.Berthier氏、G.Tarjus氏、M.Mézard氏などの多くの研究者の方と直接話すことができ、また様々なコメントを頂いて大変大きな刺激を受けました。また、研究会に参加していた他の日本人の学生や研究者の方とも話すことができ、有意義な時間を送ることができました。

この研究会への参加によって、今後の研究への非常に大きな動機を得ることができました。この研究会へ派遣して下さった先端研究拠点事業、及び事務等でお世話になりました皆様に深く感謝いたします。